

自立支援協議会の紹介と 2023年度の取り組み

大津市障害者自立支援協議会事務局

松岡 啓太

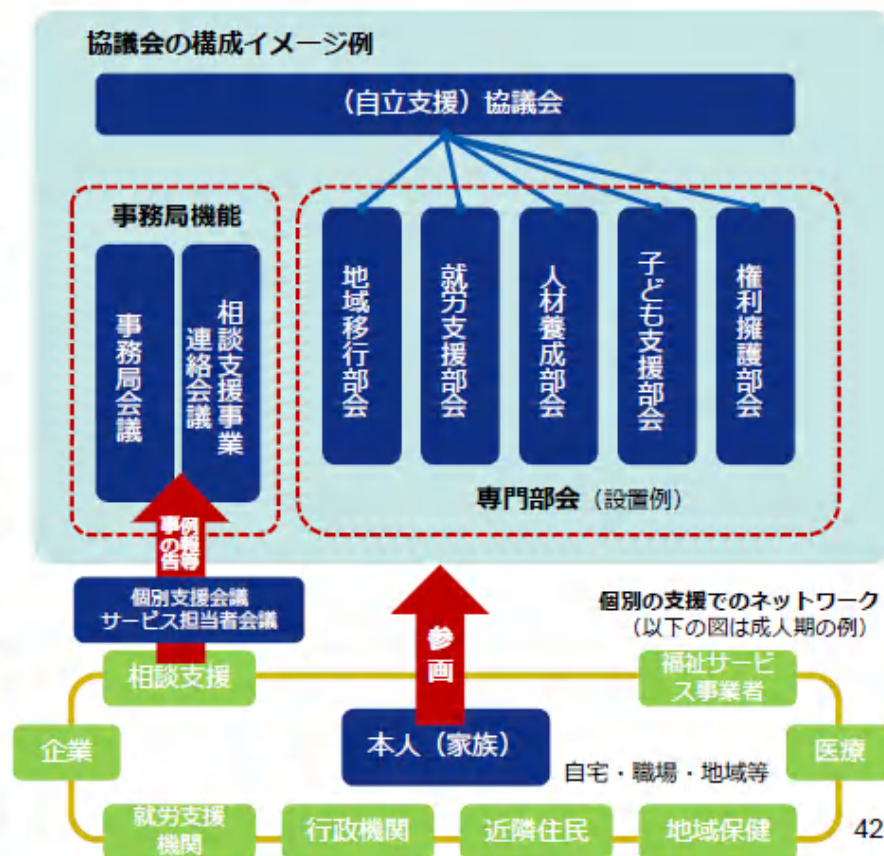
市町村協議会の主な機能

自立支援協議会は、地域の関係者が集まり、個別の相談支援の事例を通じて明らかになった本人・家族・地域の課題を共有し、その課題を踏まえて地域のサービス基盤の整備を着実に進めていく役割を担っている。

市町村協議会の主な機能

- ・地域における障害者等への支援体制に関する課題の共有
- ・地域における相談支援体制の整備状況や課題、ニーズ等の把握
- ・地域における関係機関の連携強化、社会資源の開発・改善等に向けた協議
- ・地域における相談支援従事者の質の向上を図るための取組
- ・個別事例への支援のあり方に関する協議、調整
- ・地域における課題等について都道府県協議会への必要に応じた報告
- ・市町村から障害者相談支援事業の委託を受ける事業者が作成する事業運営等の評価
- ・基幹相談支援センターの設置方法や専門的職員の配置に関する協議、事業実績の検証
- ・障害者虐待の未然の防止、早期発見・早期対応に向けた体制構築に関する協議
- ・市町村障害福祉計画の進捗状況の把握や必要に応じた助言
- ・専門部会等の設置、運営 等

「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第八十九条の三第一項に規定する協議会の設置運営について」（平成25年3月28日 障発0328-8）



（自立支援）協議会に関する法律の改正内容

（自立支援）協議会に関する改正内容（障害者総合支援法89条の3関係）

令和6年4月1日施行

- ① **協議会を通じた「地域づくり」にとって「個から地域へ」の取組が重要であることを明確化。** ※従来は支援体制の検討に関する情報共有のみを規定

「協議会は関係機関等が相互の連絡を図ることにより、地域における障害者等への適切な支援に関する情報及び支援体制に関する課題についての情報を共有し、関係機関等の連携の緊密化を図るとともに、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行うものとする。」（第2項）

- ② **協議会は地域の関係機関等に情報提供や意見の表明等の協力を求めることができることとし、協力を求められた関係機関等がこの求めに応じることについて努力義務を課した。** ※新設（第3項、第4項）

- ③ **個別の支援に係る検討に基づく地域の支援体制の検討を明確化したことに伴い、協議会関係者に対し、守秘義務を課すこととした。** ※新設（第5項）

- ・ 支援の検討・検証の場を協議会に位置づけることで、情報管理等のより一層の円滑化が期待される。
- ・ 義務を課したことにより、本項に関する違反をした者についての対応を罰則規定に追加。 ※第109条第2項

- 第3項から第6項までの規定は、社会福祉法（重層的支援会議等）・生活困窮者自立支援法（支援会議）・介護保険法（地域ケア会議）と同旨の規定をもつものとなった。

大津市自立支援協議会のスローガン

あるサービスは調整する

ないサービスはつくる

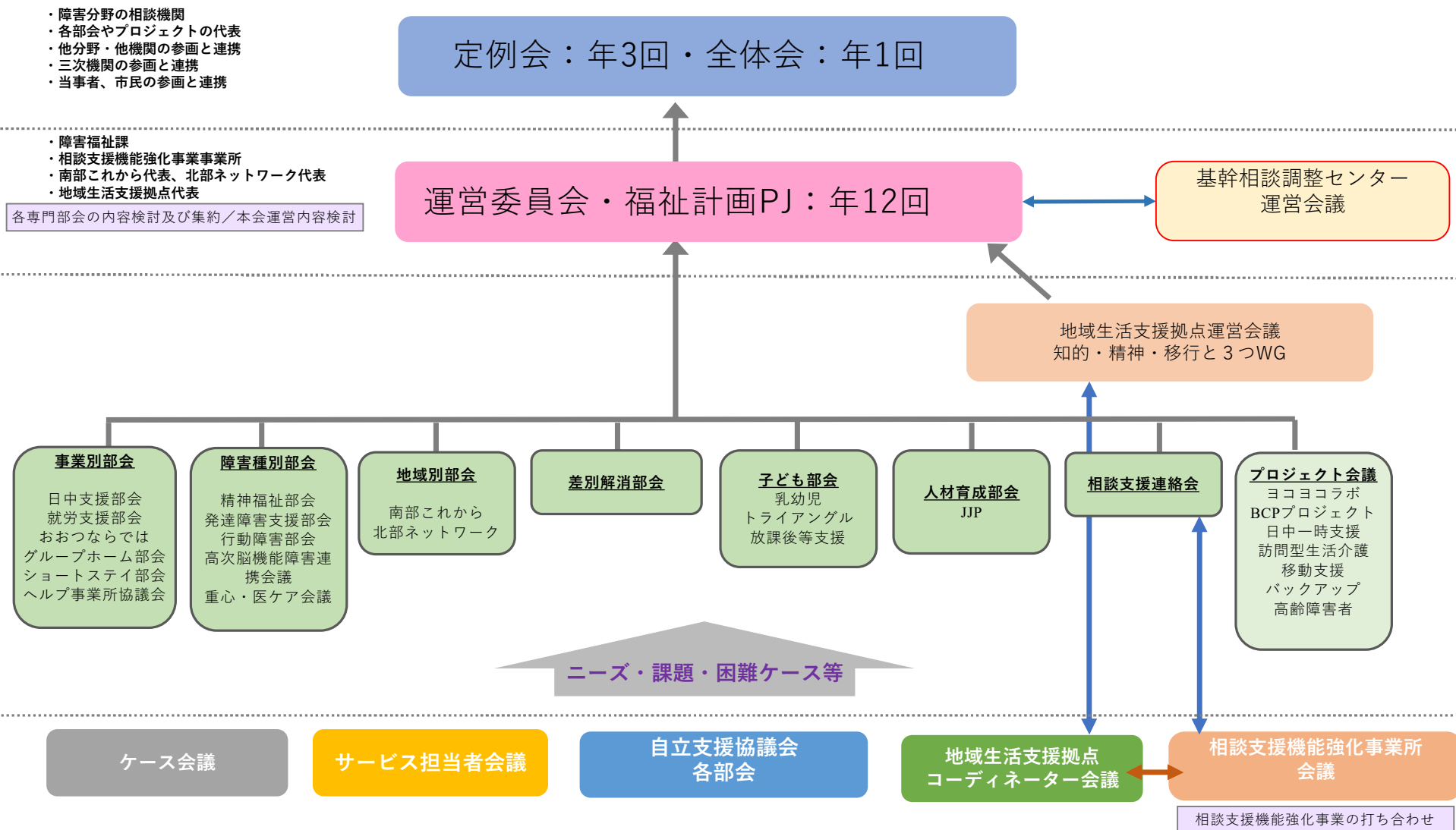
大津市障害者自立支援協議会の目的

- ×一人ひとりから集約された福祉・保健・医療等に関わる諸課題を関係機関で**共有**する
- ×課題解決に向けた調整及び、新たな社会資源の**創造**支援システムの構築
- ×各種サービスの総合的な調整・**連携**強化による各施策の効果的な実施・推進

・大津の自立支援協議会での取り組み

- * 資源の改善開発は「どんな地域にしたいか」が基本
 - ・ 法人単独・事業所単独で行うのではなく、地域で考える
 - ・ 課題の共有・明確化（事例検討を積極的に行う）
 - ・ 地域に必要な数・機能をあきらかにする（アンケートを積極的に行う）
 - ・ 全体報告会やシンポジウムを開催して当事者や市民にも報告して課題を共有する。
- * 横断的・重点的に検討必要な課題は相談支援専門員が中心となってプロジェクト会議 を立ち上げて検討してきた。
 - 検討して施策化・資源整備につながったプロジェクト
 - ① 入院時の付き添いに関して
 - ② 自宅浴槽で入浴が困難な方の支援に関して

【2023年度 大津市障害者自立支援協議会組織図】



昨年度の会議及び研修会の実施回数

2022年度	部会	プロジェクト	研修	月合計
4月	10	5		15
5月	15	4	2	21
6月	13	4	1	18
7月	15		1	16
8月	12	3	1	16
9月	13		1	14
10月	15	4		19
11月	11	2	2	15
12月	13	1	1	15
1月	14	5	1	20
2月	14	3	1	18
3月	17	1		18
合計	162	32	11	205

2023年度大津圏域の障害のある方の支援の現状と自立支援協議会の取り組み

項目		資源の状況 2023年4月	支給決定者及び 対象者数	現状と課題	必要な支援と資源	障害福祉計画 令和2年度実績値 令和5年度目標値	自立支援協 としての取り組み
支援	ヘルプ	・大津市内の事業所 ・居宅介護71箇所 ・重度訪問介護64箇所 ・行動援護26箇所 ・同行援護20箇所	身体介護483人 家事援助338人 通院等介助身体あり352人 通院等介助身体なし88人 通院等乗降介助5人 重度訪問介護147人 行動援護351人 同行援護134人	・重度訪問介護や行動援護の支援を 実際に提供してくれる事業所が不足 している。 特に夜間や早朝にサービスを提供で きる事業所が少ない。 ・ヘルパーが不足している。	・ヘルパーの確保とスキルアップ ・居宅介護計画の質の向上 ・行動援護の従事者の確保と支援の質 の向上 ・重度訪問介護の拡充	・居宅介護 ・令和2年度:900人・月 、16924時間・月 ・令和5年度:943人・月 、6942時間・月 ・行動援護 ・令和2年度:6人・月 、189時間・月 ・令和5年度:329人・月 、4784時間・月 ・重度訪問介護 ・令和2年度:35人・月 、5125時間・月 ・令和5年度:47人・月 、6331時間・月	・ヘルプ事業所協議会にて、大津市内の 事業所の現状と課題を共有すると共に制 度に関する学習会や意見交換を実施。 ・移動支援プロジェクトで移動支援の制度 の見直しの検証を行っている。 ・行動援護従事者向けの研修会を行動 障害部会とヘルプ事業所協議会と合同で 年1回開催。
	移動 支援	・72箇所(市外事業 所含む)	支給決定者928人	・車両送迎の可能な事業所の数が少 ない。特に車椅子の方が利用できる 事業所が少ない。 ・大津市北部の利用者が車両送迎を 利用した時に公共施設や短期入所 が遠方にあるため負担が多くな る。	・移動支援における公共交通機関の利 用促進と、車両送迎できる事業所の確 保	・令和2年度908人・月 58852時間 ・令和5年度916人・月、 64717時間・月	
	日中 一時	・64箇所	支給決定者1151人	・成人の方を平日や週末に受け止め る日中一時が少ない。 ・医療ケアのある重心や行動障害を 抱える形を受け止められる事業所が 限られている。そのため、希望に対し て利用回数に制限がある。	・成人の方の夕方や週末に過ごせる事 業所の確保。 ・行動障害や医療ケア等ある方の過ご せる日中一時支援の確保	・令和2年度998人・月、63 か所 ・令和5年度1134人・月、 81か所	・子ども部会・放課後事業所連絡会にて、 大津市内の事業所の現状と課題を共有。 また、放課後支援の質の底上げのため の研修会を開催。 ・日中一時支援事業所の在り方を検討す るためにプロジェクトを立ち上げる。 ・子ども部会 学齢期トライアングルグ ループにて、放課後支援に関して福祉と 教育の連携を協会するための取り組みを 行っている。
	放課 後等 デイ	・45箇所	支給決定者812人	・放課後デイサービスの事業所数は 増えており、利用希望者も増加してい る。但し、支援の質の担保や重度の 方の受けとめできる事業所が限られて いる。	・放課後等デイサービスの質の向上 ・児童クラブや日中一時支援との役割分 担。 ・行動障害や医療的ケアの方でも利用で きる放課後デイの整備。	・令和2年度844人・月 ・令和5年度1111人・月	

2022年度重点課題の整理解決に向けた取り組み

- ・相談支援の質の向上に向けたモニタリング検証の開催と基幹センター設置に向けた検討
- ・地域生活支援拠点における精神分野と入所施設からの地域移行に関するワーキングの新規立ち上げ
- ・ホームの整備状況の変化に伴う住まいの場の取りまとめの見直し
- ・日中サービス支援型ホーム評価会議の開催
- ・高次脳機能障害及び精神障害者の分野を超えた支援体制構築に向けた研修会の開催
- ・大津市医療的ケアシンポジウムの開催
- ・高齢障害者の支援に関する研修会の開催

2023年度重点課題の整理解決に向けた取り組み

- ・相談支援の拡充と質の向上に向けた取り組み

「相談しやすい大津を作る。」

- ・地域生活支援拠点事業の具体的展開

「住み慣れた地域で暮らし続ける。」

- ・医療・保健分野との支援ネットワークの強化

「精神、医療的ケア、高次脳機能障害の包括的ケアシステム構築」

- ・障害分野における人材育成と拡充に向けた取り組みの強化

「学び合い、働き続けられる大津」

- ・大津市障害者プラン策定への参画

「困っている市民に必要な支援を届けるプラン」

2023年度 プロジェクト会議

障害者プラン策定
プロジェクト

訪問型生活介護
プロジェクト

日中一時支援
プロジェクト

BCP計画策定
プロジェクト

高齢障害者
プロジェクト

移動支援
プロジェクト

バックアップ
プロジェクト

ヨコヨコラボ

ホームページによる情報公開

- 大津市障害者自立支援協議会ではホームページを活用して様々な情報公開を行っています。
- ①市内の事業所の情報シートの公開
(相談、ホーム、通所施設等)
- ②自立支援協議会の過去の部会やプロジェクトの取組み報告
- ③大津市の障害福祉に関する年表
- ④合理的配慮の事例集や防災に関する
情報提供
- ⑤研修案内や報告

